令和４年
第５回定例会

TOPICS

こんなことを
話し合い
決めました

令和４年第５回定例会を、６月７日(火)から24日(金)までの18日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおり承認、可決、同意しました。

今号では、この中から５件を詳しく紹介します。

今回の議案等は33件

※議案一覧等は８ページに掲載。

- 報告 …… 11件
- 条例 …… 4件
- その他 …… 4件
- 予算 …… 4件
- 人事 …… 7件
- 議員提出 …… 1件
- 請願 …… 2件

TOPIC 01

令和6年3月の開館に向けて
御所浦恐竜の島博物館を整備

御所浦白亜紀資料館が御所浦恐竜の島博物館としてリニューアル！

内容

令和6年3月の開館に向けて完成を目指す御所浦恐竜の島博物館整備に係る工事請負契約が議案として提出され、原案どおり可決しました。

「恐竜の島」、「化石の島」として知られる御所浦町の御所浦白亜紀資料館が御所浦恐竜の島博物館として生まれ変わります。

質疑

問 機械設備工事の入札参加者は1者だけであるが問題はないのか。

答 条件付一般競争入札で電子入札システムを活用しており、競争性は保たれている。結果的に1者入札となったが問題はない。

問 前回は入札不落となったが、今回の設計額は前回と比較し、どれくらい増額になったか。

答 型枠工事3，000万円、建具工事4，400万円、内外装他は800万円で消費税を含めて合計1億400万円の増額となった。

問 有益性のある博物館を期待しているが、年間維持費、入館料、経済効果はどのように予測しているか。

答 年間維持費は、1，350万円程度を見込んでいる。入館料は今後検討するが入館者数の目標を年間2万人と見込んでおり、経済効果としては10億円程度を期待している。

御所浦恐竜の島博物館　完成イメージ

《御所浦恐竜の島博物館の施設概要》

■建　設　地　御所浦白亜紀資料館跡
■構　　造　鉄筋コンクリート造（３階建て）
■延べ床面積　2,718㎡
　１階　常設･企画展示室(事務室など)
　２階　常設展示室、調査･研究室
　３階　御所浦地区コミュニティセンター
■今回議決した建設工事に係る経費
　建築工事　９億2,400万円
　機械設備工事　１億7,457万円

TOPIC 02

天草市立
天草アーカイブズを旧瀬戸小へ移転

令和5年1月23日から供用開始予定

内容

天草市立天草アーカイブズが五和支所から、改修した旧瀬戸小学校に移転することに伴い、条例を改正する。市内5か所の書庫に保存していた資料も集約する。

■移転先　天草市志柿町6335番地
■施設
　1号棟　事務室、作業室、閲覧室、交流スペース、研修室、地域史料書庫など
　2号棟　行政資料・地域史料書庫
　3号棟　行政資料書庫・作業室

質疑

問 現在5か所ある保管場所を集約することで、利用者にとってどのようなメリットがあるのか。

答 今まで、保管場所によっては時間を要していた資料の提供が短時間でできるようになる。

また、展示スペースや研修室が確保できたことにより、常設の展示や大学等と連携した市民講座などの開催が可能となる。

問 資料のデジタル化は検討しているのか。

答 郷土新聞や劣化が進みやすい写真などを年次計画でデジタル化している。今後は、他の資料についても検討していく。

▲総務政策委員会で現地を視察